



審査員

(敬称略)



桂あやめ

かつら あやめ

芸歴
昭和57年6月 五代目桂文枝に入門、花枝となる。
平成6年 三代目桂あやめを襲名
平成14年 文化庁芸術祭優秀賞受賞
平成19年11月 第1回繁昌亭奨励賞受賞
平成30年 平成30年度神戸市文化奨励賞
令和4年 令和4年度大阪文化祭受賞

神戸市出身。女に落語は出来ないという固定観念の壁に、自作の落語で風穴を開けた。OL、女子高生、おばちゃん、嫁姑など身近な女性を主人公にしたネタをどんどん創作し続け、定期的に新作ネタ下ろしの会を開催しているほか、音曲漫才(姉様キングス)、落語家が歌い踊る(花詩歌タカラヅカ)の活動にも力を注ぐ。上方落語協会、吉本興業所属。

柳家小せん

やなぎや 小せん

芸歴
平成9年4月 鈴ヶ舎馬桜に入門 わか馬を名乗る
平成12年6月 二つ目昇進
平成18年1月 鈴ヶ舎馬門下に移門する
平成22年9月 真打ち昇進
5代目柳家小せんを襲名する
平成22年 第1回落語協会大喜利王選手権優勝

昭和49年生まれ。横浜市出身。明治学院大学国際学部国際学科卒。誰もが認める正統派。ゆったりとした喋り口調、力強い眼差し、完成された風格、品のある佇まい、そして突然の不意打ちギャグに虜になるファンが多い。趣味は音楽関係全般。落語協会所属。

桂ち園治

かつら ち園治

芸歴
昭和61年11月 10代目桂文治に入門。小文となる。
昭和62年3月 早稲田大学法学部を卒業
平成3年2月 ニツ目に昇進
平成12年5月 (公社)落語芸術協会初女性真打ちに昇進

神戸市出身。落語芸術協会初女性真打ち。講演、江戸弁指導での活動もあり。NHK ラジオ・テレビにも出演、新聞・雑誌の取材多数。高校教科書「現代社会」(清水書院)で伝統文化の担い手として紹介されている。芸協・落語芸術協会主催落語体験入門講師。文化庁委嘱事業伝統文化こども教室講師。京都造形芸術大学通信教育部非常勤講師。江戸弁、上方弁、英語で落語をいたします。

中川桂

なかがわ かつら

二松學舎大学文学部歴史文化学科教授

昭和43年6月、大阪府守口市生まれ。平成9年、大阪大学大学院文学研究科博士後期課程修了。現在、二松學舎大学文学部歴史文化学科教授。専門分野は日本芸能史(近世芸能興行史・寄席芸能史)。上方落語家・林家染左の実兄。二松學舎大学落語研究会顧問であり、自らもアマチュアとして上方落語を演じる。著書に「江戸時代落語家列伝」(新典社)、「昭和の落語 名人列伝」(共著・淡交社)ほか。

林家染雀

はやや めいぞう

芸歴
平成4年4月 4代目林家染丸に弟子入り
平成14年 なにわ芸術祭新人賞受賞
平成29年 繁昌亭大賞受賞
文化庁芸術祭優秀賞受賞

昭和42年生まれ。大阪府八尾市出身。大阪大学文学部美学科卒。師匠ゆずりの音曲断や芝居断を得意とするほか、3代目桂あやめとの音曲漫才コンビ「姉様キングス」を結成し大好評を得る。また「うしろ面」などの寄席芸や藤間流日本舞踊、長唄、三味線、キーボード、茶道(裏千家)、アジア各国の文化など幅広い分野に通じ、知識、人脈、実力、行動力は抜群で他の追随を許さない。上方落語協会茶道部、吉本興業所属。

日高美恵

ひたか みえ

演芸ライター

大阪市生まれ。情報誌の演劇・演芸担当を経て、フリーの演芸ライター。新聞、雑誌で落語の記事などを書くほか、2006年から落語・講談・浪曲のスケジュールや読み物、ニュースを掲載した月刊のフリーペーパー「よせぴっ」を発行し、9月号で205号を数える。「よしもと落語の世界」(ヨシモトブックス)、「いまライブで聴けるみんなが好きな落語家」(朝日新聞出版)などに執筆。



海より深い、おんなの落語。



全国女性落語大会

第15回ちりとてちん杯

福井県小浜市

予選会

令和5年
9月23日(土・祝)
12:00~17:00

第1・2・3会場

小浜市文化会館

●出場者による落語
(持ち時間1人8分以内)

決勝大会

令和5年
9月24日(日) 会場
13:00~16:00 小浜市まちの駅 旭座

- 予選通過者6名による落語
(持ち時間1人15分以内)
- 落語披露 第13回大会グランプリ受賞者
立の家 やよいさん(京都府)
- 表彰式

第14回大会グランプリ
団子家みたらしさん

ピアノ演奏



清水可南子さん

高知県出身。3歳からピアノを始める。結婚後、仕事の関係で若狭町に移住。バンドや歌の伴奏を始める。現在は夫の実家長浜市在住。音楽とお酒が大好きです。もちろん落語も!今日は貴重な機会をいただきありがとうございます。

大会実行委員会事務局 〒917-0078 福井県小浜市大手町7-32

小浜市文化会館内「ちりとてちん杯」係

TEL.0770-53-9700 <https://www.obama-rakugo.com>



主催:ちりとてちん杯全国女性落語大会実行委員会 共催:NHK 福井放送局・(一社)若狭おばま観光協会・小浜市
後援:公益社団法人上方落語協会・一般社団法人落語協会・公益社団法人落語芸術協会・株式会社ケーブルテレビ若狭小浜
協力:若狭小浜ちりとて落語の会・小浜地区まちづくり協議会・小浜商工会議所青年部・若狭塗箸協同組合・今富酒造り体験事業・福井県立若狭高等学校書道部・
福井県立若狭高等学校書道部・「こども落語全国大会」実行委員会・岐阜市笑いと感動のまちづくり実行委員会・ボランティアスタッフの皆さん・
清水可南子さん(ピアノ奏者)(順不同)

ごあいさつ

毎度のお運びで恐れ入ります。この度は「ちりとてちん杯 全国女性落語大会」へ、ようこそお越し頂きまして有り難うございます。平成20年に初開催となりましたこの大会も、今回で第15回の記念大会を迎えることが出来ました。これも偏に日本全国から出場して頂いている熱心な落語少女の皆様をはじめ、落語を愛し応援して頂いている多くの方々のおかげと、深く感謝申し上げます。

特に、ご出場頂く皆様には本当に感謝致しております。今回は90名もの方にご出場を頂きまして、例年通り賑やかに開催できるものと確信しております。皆様方の厚い絆と落語愛に、本当に感服致しました。

加えて、明治初期の芝居小屋「旭座」での開催もすっかり定着しました。現存するものは全国でも30カ所程となった、近代の民衆文化を知るうえでの貴重な財産として、「小浜市まちの駅」に整備され、しっかりと活用されています。日本遺産指定で再注目された「港町小浜のにぎわいと繁栄」を今に伝える指定文化財「旭座」の舞台で、皆様の日頃からの稽古と実戦舞台での経験を生かした、素晴らしい落語を披露して頂くことを期待しております。

また、「旭座」がご縁で、小浜市は上方落語協会と「連携協力協定」を結んでいます。同協会の落語家さんが「旭座」で寄席を開いたり、同市のイベントに出演したりすること、そして落語を旭座の主な演目と位置付け、落語ワークショップを開催する等、いろいろな試みが続けられています。

更に、本年は9月13日に若狭小浜ちりとて落語の会さんが、第45回サントリー地域文化賞を受賞され、16日にはNHK福井放送局さん主催の「おかえりなさい!ちりとてちん」トークショーも開催される等、第15回記念の本年は例年にない盛り上がりを見せています。

この大会が、「子供」「学生」「社会人」「女性」という、全国アマチュア4大落語大会の一つとして、ますますの盛り上がりを見せ、全国から集まって頂いた落語少女の友好の輪が広がる場所として末永く愛して頂ければ、主催者としてこの上ない喜びでございます。

たくさんの方々のご来場をお待ち申し上げますとともに、出場される皆様の御健闘をお祈り致します。

ありがとうございました。

大会委員長 藤原清次



第15回ちりとてちん杯 全国女性落語大会 予選プログラム



第1会場

4階大会議室

審査員 / 桂 あやめ師匠・柳家小せん師匠

Table with 4 columns: 順, 演目, 高座名, 都道府県. Contains 30 entries for the 1st venue.

第2会場

4階中会議室

審査員 / 桂 右團治師匠・中川 桂氏

Table with 4 columns: 順, 演目, 高座名, 都道府県. Contains 30 entries for the 2nd venue.

第3会場

1階小会議室

審査員 / 林家染雀師匠・日高美恵氏

Table with 4 columns: 順, 演目, 高座名, 都道府県. Contains 30 entries for the 3rd venue.